

まことの道【霜月】十一月

しもつき

明治天皇御製

目に見えぬ

神に向ひて恥ぢるは

人の心の

まことなりけり



家庭祭祀のおすすすめ

親から子

子から孫へ

伝えていきたい

祈りの心



【七五三詣とは】

三歳髪置

男の子の祝い
女の子の祝い

五歳袴着

男の子の祝い

七歳帯解

女の子の祝い



神奈川県神社庁
ウェブサイト

まことの道

十一月

めいじてんのうぎよせい
明治天皇御製

目に見えぬ神に向ひて恥ぢざるは
人の心のまことなりけり

ご自由に一枚づつお持ち下さい。

神奈川県神社庁

〒235-0019横浜市磯子区磯子台20-1

TEL:045(761)6387

FAX:045(761)0100

E-mail:k-jinjacho@kanagawa-jinja.or.jp



人生のまつり

（七五三）

子供の成長にあわせ、三歳で男女児、五歳で男児、七歳で女児が神社にお参りしてお祝いします。

これまでのご加護に感謝し、さらなる成長を祈るのが七五三参りです。

小さな子供の晴れ着姿はとても可愛らしく、社会の一員と成る「始めの一步」でもあります。また縁起物の千歳飴には、長寿と末永い幸せへの祈りが込められています。